

メディア集中に関する研究会 平成 23 年度第 4 研究会

日時：11 月 22 日火曜日午前 10 時から 11 時 40 分

場所：東洋大学大手町サテライト（新大手町ビル 1 階）

テーマ：国際プロジェクトへの日本からの報告と横浜会合の準備について

講師：中村清氏（早稲田大学）

林紘一郎氏（情報セキュリティ大学院大学）

参加者数：9 名

林紘一郎氏より横浜会合の準備について報告があり、相談した。主要点は次の通りである。

- 1 月 19 日の行事はキャンセルの方向とし、20 日、21 日に集中する。
- 各国横断的な観察と、それに関わる討論については、第一に規制と集中度を取り上げ、第二は電話会議の結果を受けて設定する。第一では日本からの発表者は山田肇氏（東洋大学）とする。
- 21 日の情報通信政策フォーラムと共催するセミナーについては、大震災とメディアをトピックとして取り上げ、新聞、テレビ、インターネットそれぞれについて報告を受ける。
- ゲストスピーカーとして候補を挙げ、急ぎコンタクトすることになった。

中村清氏より国際プロジェクトへの日本からの報告について国際幹事より修正要求が来ているとの話があり、対応方針を相談した。主要点は次の通りである。

- 日本からの報告では金額の単位を 1 億円とする。
- 日本におけるメディアの外資規制について、基礎的な情報を掲載する。
- 新聞社のオーナーが政治に与える影響については、国際幹事からの要請に応えない。
- マルチチャネルプラットフォームとビデオネットワークという分類概念は、アメリカでは可能でも、日本では適用不可能であることを国際幹事に伝える。
- オンラインメディアのアクセスシェアについてデータを作成し、報告する。

以上